

事業報告書  
(自 令和 3年4月1日 至 令和 4年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人榊眼科医院  
①  財団  社団 (  出資持分なし  出資持分あり )  
②  社会医療法人  特別医療法人  特定医療法人  
 出資額限度法人  その他  
③  基金制度採用  基金制度不採用  
注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 鹿児島県鹿児島市東千石町19番24号  
注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成元年2月13日  
(4) 設立登記年月日 平成元年2月23日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
診療所	榊眼科医院	鹿児島県鹿児島市東千石町19番24号	一般病床 0床

- (2) 当該会計年度内に社員総会で議決又は同意した事項

令和 3年 5月19日 令和 2年度決算の決定  
令和 3年 5月19日 令和 3年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

医療法人 榊眼科医院

※医療法人整理番号

鹿児島市東千石町19番24号

財 産 目 録  
(令和 4年 3月31日現在)

1. 資 産 額	54,400 千円
2. 負 債 額	10,317 千円
3. 純 資 産 額	44,083 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	39,465
B 固 定 資 産	14,935
C 資 産 合 計 (A+B)	54,400
D 負 債 合 計	10,317
E 純 資 産 (C-D)	44,083

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

医療法人 榎眼科医院

※医療法人整理番号

鹿児島市東千石町19番24号

貸 借 対 照 表

(令和 4年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	39,465	I 流動負債	9,885
II 固定資産	14,935	II 固定負債	432
1 有形固定資産	143	負債合計	10,317
2 無形固定資産	50	純資産の部	
3 その他の資産	14,742	科 目	金 額
		I 資本金	35,000
		II 資本剰余金	0
		III 利益剰余金	9,083
		IV 評価・換算差額等	0
		純資産合計	44,083
資産合計	54,400	負債・純資産合計	54,400

様式4-2

医療法人 榎眼科医院

※医療法人整理番号

鹿児島市東千石町19番24号

損 益 計 算 書  
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	54,728
2 事業費用	51,154
本来業務事業利益	3,574
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	3,574
II 事業外収益	875
III 事業外費用	0
経常利益	4,449
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	4,449
法人税等	188
当期、純利益	4,261

法人名 医療法人 種眼科医院  
所在地 鹿児島市東千石町19番24号

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

# 監事監査報告書

医療法人 榊眼科医院  
理事長 榊 康仁 殿

私は、医療法人榊眼科医院の令和3年会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

## 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 5月 18日

医療法人榊眼科医院  
監事 末吉 治三